

# 平成16年度 第3回 理事会議事録

平成16年12月15日(水) 於:水前寺共済会館

出席者 会長:魚住 事務局長:今坂 研究部長:大岩  
理事:柴尾(荒玉) 池田(鹿本) 満田(菊池) 藤本(阿蘇) 軒口(熊本)  
中川(上益城) 宮本(宇城) 早田(八代) 森山(人球) 田中(水葦)  
※松崎(天草)は欠席  
事務局員:山口、中山(総務) 志垣、萩尾(会計) 高田、告本(事業)

## ※ 教育弘済会研究助成金交付式

### I 開会

### II 会長挨拶

### III 経過報告

### IV 議事 議長選出 (水葦地区 田中理事) 次回は天草地区

#### i 今年度(第30回記念)大会の反省と総括

##### 第30回記念県大会の基本総括

今坂事務局長より、下記のとおり基本総括の報告があった。  
事務局としては、満足のいく会場を提供できたと考えている。大会期間を通して、一つの会場で済ませることができるメリットは大会運営及び分科会運営の面からも良かった。

##### 1 次年度の大会について

一昨年、昨年と決算額が200万円になったが、今年度はさらに予算を洗い直し決算額が140万円(参加者約730名)になった。今後も検討を重ねながら次年度の具体的な計画を立てていきたい。

今年度の具体的な見直し項目については、事務局所管分では、総会議案書の事前配布、昼食代の負担を止め、クロス等を割愛し松盆栽等は価格の安いものに変更したこと。研究部所管分では、第2回分科会運営会議を合同役員会及び第2回理事会と同じ日にして旅費をおさえ、レポートのページ数を減らして印刷費の削減に努めたことがあげられる。

##### 2 開催地の問題について

開催地の熊本市固定化に関しては、理事会で変更を求める声も聞かれたが、上記に挙げたメリットを考えると、大会の会場は、このまま熊本市で開催することを前提に進めたい。

##### 3 全事研の組織加入について

総会までにアンケートを取った。本日の理事会でアンケートの詳しい結果を報告し、組織加入問題について協議をお願いしたい。

ほかは特段の質疑事項はなく、原案どおり総括をしました。

### 1 運営面全体

高田事務局員より、運営面全体についての総括報告があった。

#### (1) 当日準備

当日準備は、鶴屋ホールの側や役員の方々のご協力により、スムーズに進んだ。しかし、前日準備のとき鶴屋ホール及び控え室が使用中だったことで、十分な準備ができなかった。また来年度以降の資料積み下ろし(雨天の場合等)について工夫が必要である。

#### (2) 受付

来年度は、受付名簿に1日目資料のみ購入者の受領者欄を作る事を確認した。

①縮小受付は来年度午前午後とも2名に増やす。

②分科会会場係以外に、受付係を位置づけし、仕事内容を確認する。←研究部で協議する。

以上2点、来年度検討事項とする事とした。

(3)開会・大会行事

今年度は前列に空席が目立ったので、来年度は、会場前列の各地区動員を徹底する事を確認した。

(4)総会行事

来年度も総会の理事担当制は今までどおりとし、説明も理事が行う事を確認した。

(5)その他全般

①今年度1日目の大会協力員の集合時間が8:30、8:50と2通りあったが、来年度は8:20に全役員、全協力員が集合する。また、早めた時間を利用して大会協力員への業務内容説明を確実に行う。

②2日目の昼食会場は助言者との打ち合わせも会場兼ねるので、なるべく大きな会場にするか、会場を2つ借りるなど、何らかの措置を講じる。

③研究集録の役員名簿は事務局で担当する。

以上3点確認した。

(6)大会当日の業務内容等について

特になし

(7)大会参加状況総括表

萩尾事務局員より、今年度会員数が628名であることや県大会当日の参加者数、また、県外参加者が大幅に増えたこと等の報告があった。

(8)大会会計決算見込み

萩尾事務局員より、大会会計の報告があった。

○今年度の予算の節減により、例年通りの参加者数を見込んでも来年度も現状のまま会場を鶴屋ホールとパレアに固定して行うことは予算的に可能だと思われる。

○役員弁当について、今年度は個人負担としたが、旅費改正により旅費に昼食代が含まれなくなった点等を踏まえ、来年度は大会会計の方から出すこととする。

○県外参加者の増加と弁当代個人負担、研究集録ページ数削減、第2回分科会運営会議と理事会、合同会を1日で済ませるなどして生まれた今年度大会会計残金758,007円の使い道については、来年度大会会計への繰越金とする。(講師の関係で謝金が20~30万円の差がでてくるので)もし、来年度以降残金がかかり多くなった場合は、「大会会計の中に特別会計をもうける等の考え方もあるのではないか。」という意見があった。

(9)役員・大会協力員等アンケート集約結果

アンケート結果を受け、下記の通り確認した。

○パレアホールに間仕切りを設置する作業に各地区5名計20名の動員をお願いしていたが、多すぎたようなので、来年度は動員を計10名程度に変更する。

○分科会場を間違えた方がいらしたようなので、来年度は案内図を配布する以外に会場がすぐに分かるよう、会場入口にはる諸札に分科会のテーマ等を記載するなどの工夫をする。

○県外参加者の参加費徴収方法について、来年度は振り込みも含めて検討する。

○県外参加者へアンケートをしてはどうか。

また、必携会計について、昨年 of 理事会で会計報告の提示や説明をしていたにもかかわらず、会員に伝わっていなかったようなので、理事に対し、もう一度会計報告等を会員に配布し、広告を取りやめて個人負担にした経緯などを周知徹底して欲しいと研究部長からお願いがあった。

以上のような意見を加えたうえで、原案どおり総括をしました。

## 2 全体研究会について

### 全体研究会の反省と総括

○全体研究会の時立ち見があったようだが、実際は若干の空席が見受けられた。来年度は、会場係が席を詰めるよう呼びかけるなどの働きかけが必要。

○30回記念大会で県教育長をお招きできたのは大変良かった。

ほかの特段の質疑事項はなく、原案どおり総括をしました。

## 3 各分科会の総括と反省

大岩研究部長より、各地区で役員と別にお手伝いをお願いするなどしていた実態があった事について、運営マニュアルの見直しを行い、分科会役員の配置について研究部で協議するとの報告が

あった。

また、当日になって発表者を増やして欲しいという申し入れがあったことについて、今後運営会議においての把握を徹底することを確認した。

レポートの資料が漏れた件で意見があり研究部長より説明があった。

ほかは特段の質疑事項はなく、原案どおり総括をしました。

## ii 次年度（第31回）大会について

(1) 次年度の大会期日および現在の借用施設

期日は、平成17年10月26～27日を第一候補とし検討する事となった。

また、会場については、熊本市固定化ではなく、熊本市近郊の郡市で開催しても良いのではという意見が理事より出たが、毎年同じ会場で開催することにより運営が洗練されてきている事、全分科会を同じ建物内で行うことができることによるメリット等を鑑みて、来年度大会も鶴屋ホールをメイン会場として開催することとなった。ただし、この開催場所については、毎年理事会で検討していくことを確認した。

(2) 次年度分科会場の借用について

今年度同様に、県民交流会館パレアを検討する。

(3) 会場の推移と賃貸料

第28回・29回・30回大会分の説明があった。

ほかに特段の質疑事項はなく、原案どおり了承されました。

## iii 「学校事務必携」の作成について

大岩研究部長より、各地区の申し込み〆切を1月21日とすること、2月下旬には配布予定であることが報告された。

特段の質疑事項はなく、原案どおり了承されました。

## iv その他協議事項

(1) 全事研アンケートの集約結果について

魚住会長より、県大会前に全会員に実施した全事研アンケートについて説明があった。

理事からは、アンケート回収率の低さを指摘する声や、全事務研加入に反対している地区会員の反応を危惧する意見など、色々な意見が出た。

しかしアンケート回答者のうち全事研への加入賛成54.2%、反対19.8%、分からない25.9%という結果を受け、「組織として加入するが、会費については賛同者からのみ徴収する」という方向で各地区で議論していくことを確認した。また、「最終的に、平成17年度総会で採決する。」ことを確認した。

原案どおり了承されました。

(2) 国庫負担請願について

魚住会長より、これまでの経緯の説明があった。また、現在継続審議となっているが、3月県議会までにどう動くかは検討する。これまで同様、採択に向けて引き続き努力していく事を確認した。

特段の質疑事項はなく、原案どおり了承されました。

## V その他連絡事項等

1 役員旅費について

志垣事務局員より、旅費改正に伴い、新しい計算方法で役員旅費を支払うことを確認。

12月24日までに旅費FAXシートを提出。

## 2 標準的職務に関する報告

魚住会長より、11月11日正式に、県人事課へ標準的職務内容通知の申し入れを行った事、今後必要に応じて働きかけを行っていく予定であるとの報告があった。

引き続き標準的職務の通知に向け尽力していくことを確認し、了承されました。

## 3 今坂事務局長より報告

教育弘済会より、研究助成金10万円をいただいた。

宮崎県、愛媛県より、ホームページリンクの要望があったため、規定により会長の許可を得て、10月からリンクを貼っている。

鹿児島県事務研大会の要項を理事に配布した。会員に周知して欲しい。

# VI 閉 会

次回理事会 17年 3月 4日(金)

[理事会議事録トップへ](#)